木更津工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	技術英語Ⅰ

科目基礎情報

科目番号	0005	科目区分	専門 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	制御・情報システム工学専攻	対象学年	専1
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	プリント使用		
担当教員	荒木 英彦		

到達目標

・科学技術に関する英文で典型的に用いられる基本表現を理解し、活用できるようになる。
・科学技術に関する英文でよく用いられる、数字・数量･単位に関する表現を理解し、活用できるようになる。
・科学技術に関する英文でよく用いられる句読法を身につける。
・科学技術に関する英文の内容を理解するためのリーディング能力を身につける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	Technical term の語彙力が工業英語2級程度	Technical term の語彙力が工業英語3級程度	Technical term の語彙力が工業英語3級程度以下
評価項目2	技術的知識に基づく技術英語文献の和訳ができる	技術的知識に基づく技術英語文献の和訳が大体できる	技術的知識に基づく技術英語文献の和訳ができない
評価項目3	工業英語2級程度の問題が解ける	工業英語3級程度の問題が解ける	工業英語3級程度の問題が解けない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	・準学士課程で学習した英文法、英単語・熟語を復習し、身につけておくことが肝要である。 ・授業中の課題をきちんとこなすことで実力がつく。 ・工業英検2級に合格できる能力を身につけることを目標とする。
授業の進め方・方法	・原則として、プリントを使用して行う。 ・練習問題により英作文のテクニックを向上させる。 ・練習問題により英文の句読法を身につける。 ・練習問題により英文要約のテクニックを向上させる。
注意点	前期・後期とも、中間試験および定期試験を実施し、試験成績(2回の試験の平均点)を80%、課題の成績を20%として評価する。 不明な点は随時質問すること。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	授業の目標と学習方法のガイダンス	授業の目標と学習方法について理解する。
		2週	・基本英作文法(1)	文型、品詞について理解する
		3週	・基本英作文法(2)	動詞グループについて理解する
		4週	基本英作文法(3)	形容詞グループについて理解する
		5週	基本英作文法(4)	副詞グループについて理解する
		6週	技術英語の特徴	技術英文の特徴を理解する
		7週	応用英作文法(1)	簡潔な文にする方法について理解する
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	中間テスト返却	中間テストの範囲の学習事項において理解が不十分なところの確認
		10週	英文句読法(1)	ピリオド、コンマ、コロンについて理解する
		11週	英文句読法(2)	ハイフン、ダッシュ、括弧について理解する
		12週	英文句読法(3)	略語、イタリック体について理解する
		13週	英文句読法(4)	語の分割について理解する
		14週	応用英作文法(1)	文の連結方法について理解する
		15週	要約練習	要約の仕方について理解する
		16週	定期試験	

評価割合

	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0